

議案第70号

令和5年度笠間市立病院事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和5年度笠間市立病院事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和5年度笠間市立病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収入			
第1款 病院事業収益	917,564 千円	3,010 千円	920,574 千円
第1項 医業収益	829,346 千円	3,010 千円	832,356 千円
支出			
第1款 病院事業費用	999,838 千円	5,862 千円	1,005,700 千円
第1項 医業費用	956,014 千円	5,862 千円	961,876 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第3条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（1） 職員給与費	529,911 千円	5,792 千円	535,703 千円

（債務負担行為）

第4条 債務負担行為を予算第11条とし、債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
医事業務委託	令和6年度から 令和10年度まで	107,400千円
医療廃棄物運搬処理 業務委託	令和6年度から 令和10年度まで	22,200千円

令和5年8月29日提出

笠間市長 山口 伸樹

令和5年度笠間市立病院事業会計補正予算実施計画

(1) 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 病院事業収益			917,564	3,010	920,574	
	1. 医業収益		829,346	3,010	832,356	
		3. その他の医業収益		188,063	3,010	191,073
収益的収入合計			917,564	3,010	920,574	

(支 出)

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 病院事業費用			999,838	5,862	1,005,700	
	1. 医業費用		956,014	5,862	961,876	
		1. 給与費		520,212	5,862	526,074
収益的支出合計			999,838	5,862	1,005,700	

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位：千円)

区 分		職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補 正 後	損益勘定支弁職員		(41) 41	147,252	159,143	159,706	466,101	69,602	535,703
	資本勘定支弁職員								
	合 計		(41) 41	147,252	159,143	159,706	466,101	69,602	535,703
補 正 前	損益勘定支弁職員		(37) 41	146,889	157,151	157,985	462,025	67,886	529,911
	資本勘定支弁職員								
	合 計		(37) 41	146,889	157,151	157,985	462,025	67,886	529,911
比 較	損益勘定支弁職員		(4)	363	1,992	1,721	4,076	1,716	5,792
	資本勘定支弁職員								
	合 計		(4)	363	1,992	1,721	4,076	1,716	5,792

(単位：千円)

手 当 の 内 訳	区 分	期末手当 勤勉手当	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手当	時間外 勤務手当	管理職 手当	退職手当	休日勤務 手当	宿日直 手当	夜間勤務 手当
	補 正 後	76,140	4,373	4,962	1,524	2,854	19,445	14,859	3,192	21,527	4,122	4,494	2,214
	補 正 前	75,838	4,134	4,935	964	2,854	19,445	14,859	3,192	20,934	4,122	4,494	2,214
	比 較	302	239	27	560					593			

備考 1 この表は、会計年度任用職員及び会計年度任用職員以外の職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。

2 職員数の( )内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たり通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員であり、外数である。

ア. 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計			
補 正 後	損益勘定支弁職員	41	25,009	159,143	148,143	332,295	54,708	387,003	
	資本勘定支弁職員								
	合 計	41	25,009	159,143	148,143	332,295	54,708	387,003	
補 正 前	損益勘定支弁職員	41	25,009	157,151	146,422	328,582	52,992	381,574	
	資本勘定支弁職員								
	合 計	41	25,009	157,151	146,422	328,582	52,992	381,574	
比 較	損益勘定支弁職員				1,992	1,721	3,713	1,716	5,429
	資本勘定支弁職員								
	合 計				1,992	1,721	3,713	1,716	5,429

(単位：千円)

手 当 の 内 訳	区 分	期末手当	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手当	時間外 勤務手当	管理職 手当	退職手当	休日勤務 手当	宿日直 手当	夜間勤務 手当
		勤勉手当											
	補 正 後	64,577	4,373	4,962	1,524	2,854	19,445	14,859	3,192	21,527	4,122	4,494	2,214
	補 正 前	64,275	4,134	4,935	964	2,854	19,445	14,859	3,192	20,934	4,122	4,494	2,214
	比 較	302	239	27	560					593			

備考 この表は、会計年度任用職員以外の職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。

## イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補 正 後	損益勘定支弁職員	(41)	122,243		11,563	133,806	14,894	148,700
	資本勘定支弁職員							
	合 計	(41)	122,243		11,563	133,806	14,894	148,700
補 正 前	損益勘定支弁職員	(37)	121,880		11,563	133,443	14,894	148,337
	資本勘定支弁職員							
	合 計	(37)	121,880		11,563	133,443	14,894	148,337
比 較	損益勘定支弁職員	(4)	363			363		363
	資本勘定支弁職員							
	合 計	(4)	363			363		363

(単位：千円)

手 当 の 内 訳	区 分	期末手当
	補 正 後	11,563
	補 正 前	11,563
	比 較	

備考 1 この表は、会計年度任用職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。

備考 2 職員数の( )内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たり通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員であり、外数である。

2. 給料等及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
報 酬	363	その他の増減分	363	人事異動等によるもの	職員数の異動状況 補正後 (41) 人 補正前 (37) 人 増 減 (4) 人
給 料	1,992	昇給に伴う増加分	483	普通昇給によるもの	平均昇給率 1.80%
		その他の増減分	1,509	人事異動等によるもの	職員数の異動状況 補正後 41 人 補正前 41 人 増 減 人
手 当	1,721	その他の増減分	1,721	人事異動等によるもの	

備考 1 この表は、会計年度任用職員及び会計年度任用職員以外の職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。

2 職員数の（ ）内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たり通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員であり、外数である。

ア. 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	1,992	昇給に伴う増加分	483	普通昇給によるもの	平均昇給率 1.80%
		その他の増減分	1,509	人事異動等によるもの	職員数の異動状況 補正後 41人 補正前 41人 増 減 人
手 当	1,721	その他の増減分	1,721	人事異動等によるもの	

備考 この表は、会計年度任用職員以外の職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。

イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
報 酬	363	その他の増減分	363	人事異動等によるもの	職員数の異動状況 補正後 (41)人 補正前 (37)人 増 減 (4)人

備考 この表は、会計年度任用職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。

- 2 職員数の（ ）内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たり通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員であり、外数である。



### 3. 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

(単位：円)

区 分		医 師 医療職 (一)	医療技術者職 医療職 (二)	看 護 師 医療職 (三)	事 務 職 行政職 (一)	技能労務職員 行政職 (二)
令和5年7月1日現在	平均給料月額	519,550	310,223	309,314	344,040	
	平均給与月額	1,107,559	341,014	336,366	394,850	
	平均年齢 (歳)	47	44	44	45	
令和5年1月1日現在	平均給料月額	518,200	310,031	304,476	327,020	
	平均給与月額	982,169	340,911	329,101	374,470	
	平均年齢 (歳)	47	47	43	44	

#### (2) 初任給

(単位：円)

区 分	医療職 (一)	医療職 (二)	医療職 (三)	行政職 (一)	行政職 (二)	一般会計の制度	
						行政職 (一)	行政職 (二)
高 校 卒				154,600		154,600	
大 学 卒	338,400	191,500	197,000	185,200		185,200	

(3) 級別職員数

区 分	医療職 (一)			医療職 (二)			医療職 (三)			行政職 (一)			行政職 (二)		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和5年7月1日現在										7	1	20.0			
				6	1	7.7				6	1	20.0			
				5			5	2	9.5	5					
				4	4	30.8	4	3	14.3	4	1	20.0	4		
	3	1	50.0	3	8	61.5	3	12	57.2	3	1	20.0	3		
	2			2			2	4	19.0	2	1	20.0	2		
	1	1	50.0	1			1			1			1		
	計	2	100.0	計	13	100.0	計	21	100.0	計	5	100.0	計		
令和5年1月1日現在										7	1	20.0			
				6	1	7.7				6	1	20.0			
				5			5	1	4.8	5					
				4	4	30.8	4	3	14.3	4			4		
	3	1	50.0	3	8	61.5	3	13	61.9	3	3	60.0	3		
	2			2			2	4	19.0	2			2		
	1	1	50.0	1			1			1			1		
	計	2	100.0	計	13	100.0	計	21	100.0	計	5	100.0	計		

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
医療職 (一)	医療業務を行う職務	病院長 病院副院長	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う病院長				
医療職 (二)	診療放射線技師、 臨床検査技師、 理学療法士又は作業療法士、 言語聴覚士、 栄養士	薬剤師、 困難な作業を行う診療放射線技師、 臨床検査技師、 理学療法士又は作業療法士、 言語聴覚士、 栄養士	主任薬剤師、 困難な業務を行う主任診療放射線技師、 主任臨床検査技師、 主任理学療法士又は主任作業療法士、 主任言語聴覚士、 主任栄養士、 専門員	主任薬剤師、 困難な業務を行う主任診療放射線技師、 主任臨床検査技師、 主任理学療法士又は主任作業療法士、 主任言語聴覚士、 主任栄養士、 専門員	副科長	科長	
医療職 (三)	準看護師	看護師	困難な業務を行う看護師	主任、 専門員	看護師長、 副看護師長		
行政職 (一)	定型的な業務を行う職務	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	係長、 主幹	主査	課長補佐	課長、 副参事	部長、 参事

## (4) 昇給

(単位：人)

区 分		合計	医療職 (一)	医療職 (二)	医療職 (三)	行政職 (一)	行政職 (二)	
補 正 後	職 員 数 (A)	41	2	13	21	5		
	昇給に係る職員数 (B)	40	2	13	20	5		
	号 給 数 別 内 訳	1号給						
		2号給	5		1	2	2	
		3号給						
		4号給	28	1	10	14	3	
		5号給	6		2	4		
		6号給	1	1				
		7号給						
比 率 (B) / (A) (%)	97.6	100.0	100.0	95.2	100.0			
補 正 前	職 員 数 (A)	41	2	13	21	5		
	昇給に係る職員数 (B)	40	2	13	20	5		
	号 給 数 別 内 訳	1号給						
		2号給	5		1	2	2	
		3号給	1	1				
		4号給	34	1	12	18	3	
		5号給						
		6号給						
		7号給						
比 率 (B) / (A) (%)	97.6	100.0	100.0	95.2	100.0			

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 額		当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	繰入金	医業収益等
医 事 業 務 委 託	千円 107,400		千円	令和 6 年度から 令和 10 年度まで	千円 107,400	千円	千円 107,400
医 療 廃 棄 物 運 搬 処 理 業 務 委 託	22,200			令和 6 年度から 令和 10 年度まで	22,200		22,200

令和5年度笠間市立病院事業会計補正予算に関する明細書

(1) 収益的収入及び支出

(収 入) (単位：千円)

款 項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	節		説 明
					区 分	金 額	
1. 病院事業収益		917,564	3,010	920,574			
1. 医業収益		829,346	3,010	832,356			
	3. その他の医業収益	188,063	3,010	191,073			
					2. 公衆衛生活動収益	3,010	
							公衆衛生活動収益 3,010

(支 出)

(単位：千円)

款 項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	節		説 明
					区 分	金 額	
1. 病院事業費用		999,838	5,862	1,005,700			
1. 医業費用		956,014	5,862	961,876			
	1. 給与費	520,212	5,862	526,074			
					1. 給料	1,992	
							職員給料 1,992
					2. 手当	1,791	
							期末手当 302
							地域手当 27
							扶養手当 239
							住居手当 560
							児童手当 70
							退職手当組合負担金 593
					3. 報酬	363	
							医師看護師等報酬 363
					4. 法定福利費	1,716	
							共済組合負担金 1,716